

ガーデニング・デイ 冬編 & 地域の未来を考える @ 大富

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

はたあきひろさん（NHK『趣味の園芸』講師）をお迎えして、交流センターにて『ガーデニング・デイ 冬編』を、大富集落センターにて空き地の使い道や地域の今後を考える会合を開催しました。

ガーデニング・デイ 冬編 を開催！

春編は3/28・29開催予定！
乞うご期待！

11月10日に交流センターで『ガーデニング・デイ 冬編』を開催しました。手軽に野菜作りを始められる「いちごポット」づくりや、まちなか菜園の振り返り、はた先生の講演会など盛りだくさんの内容でした。

これからも、より多くの方にまちなか菜園を楽しんでいただくことを目標に頑張ります！



いちごポットづくりは子供たちに大好評！



まちなか菜園での昨年一年間を振り返りました



そよ風ガーデンの野菜の様子も見に行きました

妙見ひろばに球根を植え付け！

妙見公園隣の『妙見ひろば』に球根を植え付けました。

妙見ひろばではまちなか菜園に加えて、それ以外の空き地管理手法を実験していきます。その第一弾として、砂利地に球根を植えました。球根は根が強く、砂利地にもしっかりと根を張ってくれるそう。手入れの手軽さが空き地管理では重要ですから、植える品種も「野放し球根」と呼ばれる原種です。

チューリップや水仙など、春に色とりどりの花が咲くのが今から楽しみです！



球根を植えた妙見ひろばの様子。

小さな花壇がぼつぼつと並ぶ光景もかわいらしいかも？

大富の皆さんと今後について話しました！



計 15 人程の方にお集まりいただきました



現在、畑等の土地をどのように使っているか教えてもらっているところです

11月11日に大富集落センターにおいて、地域の皆さんと大富の今後を考える話し合いの場を持ちました。今年度でひまわり畑の原資となっていた補助金がなくなるとのことで、今後集落センター横の空き地をどう活用していくか考えることを主題に、今回の場を設定しました。

[話し合いで出た皆さんのご意見]

- ・ひまわり畑は継続したい
- ・(ひまわり畑の一部にブルーベリーを植えて観光農園にするというアイデアに対して) 手入れが大変だし放射線測定をしなければならず大変
- ・蜂蜜作りは続けて欲しい
- ・「大富ランドデザイン」を作ったらどうか
- ・あと5年は頑張れる
- ・鳩原小学校を使って何かできないか
- ・土地を元の所有者に返しても、今更何をすれば良いのか分からない。新規就農者が来ないと厳しい→地力増進を行い、若い人や新規就農者にアピールすれば良い。 など

また、昨年移住してきた芸術家さんが製作された大富の風景動画 & 野生動物動画を鑑賞しました。大富の美しい風景と庭先に現れる数多くの野生動物を見て、この先ずっと残って行って欲しいと思いました。そのために僕たちにできることを考えて、行動していきたいと思います。

お知らせ



ガイドブックを作ります！

復興デザインセンターでは、まちづくりに携わる学生の立場から、これまでに行われてきた事業やプロジェクト、そしてそれに関わる人々の営みを”小高の『いま』”としてまちの内外に発信するガイドブックを作成することを考えています。

僕たちからの一方的な見方にしぼられず、なるべく小高に関わるみなさんのお話や考え方を取り入れ学んでいきたいと考えているため、学生からみなさんにインタビューを行い、それをもとにガイドブックを作成していきたいと考えております。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力いただけたら幸いです。

1月の開所・活動予定

開所日: 毎週月・水・金・土 10時～16時(祝休)

東京大学メンバー活動予定

10日(金)

新年のご挨拶

21日(火)

インタビュー

センター模様替え

Facebookでも
活動を発信
しています！



発行：小高復興デザインセンター

南相馬市小高区東町1-37(双葉屋旅館隣)

電話：080-4633-8695

URL：<http://td.t.u-tokyo.ac.jp/odaka>

Facebook：

<https://www.facebook.com/OdakaRC/>